

# 令和3年度版「美術」教科書 SDGs との関連（例）

SDGs は、2015 年 9 月の国連サミットで採択された、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。「Sustainable Development Goals」の略称であり、正式名称は「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」です。17 の目標・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人取り残さないことを誓って、日本も積極的に取り組んでいます。



題材名	学年／ページ	SDGs との関連	中心的な SDGs の目標
学びの地図	美術 1 p.6・7	「文化を学ぶ」の項目を設け、地域や社会で育まれた美術文化やその多様性の学習がグローバル・シチズンシップへとつながる美術の学びとなっていることを伝えています。	4 質の高い教育をみんなに
写し取る形	美術 1 p.14・15	福島県の文化や自然の豊かさを再発見と 2011 年の震災がもたらした状況の共有・発信を目的とする「はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト」を取り上げています。	11 住み続けられるまちづくりを
よみがえる材料	美術 1 p.20・21	「チヌ」のゴミ拾いプロジェクトをはじめ、廃材によって彫刻をつくる活動を取り上げ、環境問題へと関心を高められる構成となっています。	14 海の豊かさを守ろう
生命力を感じて	美術 1 p.22・23	目を閉じた状態で触覚によって対象の感じをつかむ活動を取り上げ、多様な学びに配慮されています。	3 すべての人に健康と福祉を
模様のデザイン	美術 1 p.38・39	沖縄県やボツワナ共和国の伝統的な模様を取り上げ、人類がさまざまな形で自然と共存してきたことを伝えています。	15 陸の豊かさを守ろう
祭りの造形	美術 1 p.50・51	日本や世界の各地で営まれてきた祭りについて取り上げ、文化の多様性について関心を高めるとともに、地域の文化振興や観光業を促進することにつながる内容となっています。	8 働きがいも経済成長も
絵の具で表す	美術 1 p.54・55	世界の生徒作品を扱い、それぞれの国の表現方法について知る中で、文化の多様性に関心が高められる工夫がされています。	4 質の高い教育をみんなに
文字を活用する	美術 1 p.56・57	世界のさまざまな文字を使った掲示が扱われ、文化の多様性に関心を高められる工夫がされています。	4 質の高い教育をみんなに
探求と継承	美術 2・3 p.2-4	文化を守る人々の姿を伝えるとともに、環境に配慮し植林を行う事例を取り上げています。	12 つくる責任 つかう責任
暮らしに生きる美術	美術 2・3 p.6・7	社会で活躍する 4 人を両性 2 名ずつ取り上げ、自分の個性を生かして社会と関わる事例を紹介しています。	5 ジェンダー平等を実現しよう
風景が語るもの	美術 2・3 p.10 - 13	茨城県と千葉県にまたがる水郷を取り上げ、気候変動及びその影響を軽減することに注意を向ける授業へと展開することが可能となっています。	13 気候変動に具体的な対策を
自分と向き合う	美術 2・3 p.14 - 17	自分自身と向かい合うことを通して、性別による不平等と向き合い、誰もが平等に機会を得られる世界をつくることにつながる学習へと発展させることも可能です。	5 ジェンダー平等を実現しよう

**開隆堂**

本冊子は「教科書発行者行動規範」に則って、配布を許可されているものです。

題材名	学年／ページ	SDGsとの関連	中心的なSDGsの目標
想像の世界を表す	美術 2・3 p.20・21	想像力豊かに地球の生命体を描いた作品「46億年の記憶」を取り上げ、海洋資源を持続的に開発し、生態系を保全することへの関心を高めています。	14 海の豊かさを守ろう
場と形の響き合い	美術 2・3 p.32・33	環境と一体となって空間を彩る彫刻作品を取り上げ、街づくりの環境に関心を高める内容となっています。	11 住み続けられるまちづくりを
デザインや工芸で学ぶこと	美術 2・3 p.62・63	漆器と環境配慮型住宅を例に、デザインや工芸で学習することが持続可能な開発と密接に関わっていることを示しています。	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
ピクトグラムとサイン計画	美術 2・3 p.64・65	「フードピクト」を取り上げることで、デザインの力で文化や宗教の壁を越えることができることを示しています。	10 人や国の不平等をなくそう
ポスターで伝える	美術 2・3 p.66・67	平和を希求するポスター「ヒロシマアピールズ」や環境問題を扱ったポスターを取り上げています。	16 平和と公正をすべての人に
安心と安全のデザイン	美術 2・3 p.76・77	津波浸水深サインや校内の安全を考える事例を取り上げ、安全で持続可能な居住へとつながる内容です。	11 住み続けられるまちづくりを
空間を快適に生き生きと	美術 2・3 p.78・79	「燕三条 工場の祭典」を取り上げ、働き方や雇用などにつながる学習へと発展させることも可能な内容となっています。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
明かりの形	美術 2・3 p.80・81	山鹿灯籠まつりや秋田竿灯まつりなど地域で営まれてきた祭りについて取り上げ、地域の文化振興や観光業について考えることができる内容となっています。	8 働きがいも経済成長も
型から生まれる形	美術 2・3 p.82・83	紅型やルンペといった地域の伝統的な衣装を取り上げ、文化の多様性や地域の文化振興について考えることができる内容となっています。	8 働きがいも経済成長も
織る、編む、組む	美術 2・3 p.84・85	竹を再利用してつくるインスタレーションについて知ることで、自然と調和した持続可能なライフスタイルについて考えさせることができる内容となっています。	12 つくる責任 つかう責任
生活に生きる伝統工芸	美術 2・3 p.88・89	竹を再利用してつくるインスタレーションや各地の伝統的な材料を用いた工芸品を扱い、持続可能な産品販促について考えさせることができる内容となっています。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
ゲルニカで伝えたかったこと	美術 2・3 p.94・95	ナチスの部差別爆撃に抗議する意図で描かれた「ゲルニカ」について学ぶことを通して、平和について考えさせることができる	16 平和と公正をすべての人に
美術で世界と向き合う	美術 2・3 p.96 - 101	災害で傾いた巨木などを描いた「誕生」の鑑賞などを通じて、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにすることにつながる内容となっています。	13 気候変動に具体的な対策を
リノベーション、使い続ける工夫	美術 2・3 p.102・103	実際にリノベーションされた建造物の鑑賞を通じて、持続可能な開発について考えることができる内容となっています。	11 住み続けられるまちづくりを
私たちの社会と美術	美術 2・3 p.104・105	さまざまな年齢、性別、障害、人種、民族などの作品を取り上げ、美術を通じて全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含の実現を考えさせることにつながります。	10 人や国の不平等をなくそう
版画の種類	美術 2・3 p.107	「絶滅危惧種：シベリアンタイガー」の作品鑑賞を通じて、保護の対象となっています動植物種や、違法な野生生物製品についての学習につなげることができる内容となっています。	15 陸の豊かさを守ろう
日本の伝統色と配色文化	美術 2・3 p.116・117	自然と共存し、色名に生かす伝統色についての学習を通じて、自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにすることにつながる内容となっています。	12 つくる責任 つかう責任



美術 2・3 p.62・63

### デザインや工芸で学ぶこと

SDGsを実現するためには、デザインの考え方や力が大切になることを伝えています。美術の学習が持続可能な社会へとつながっていることを中学生に示すことができるページです。



**開隆堂出版株式会社**

〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1

<http://www.kairyudo.co.jp/>